



ロータリーの未来は THE FUTURE OF ROTARY
あなたの手の中に IS IN YOUR HANDS

.....国際ロータリー第2660地区 ■吹田江坂ロータリークラブ.....

SUITA ESAKA ROTARY CLUB

CLUB WEEKLY BULLETIN

創立年月日／1990.2.27 事務所／〒564-0063 吹田市江坂町1丁目23番101号(大同生命江坂ビル12F)
TEL06(6821)0222 FAX06(6821)0206 E-mail:esaka-rc@lake.ocn.ne.jp

例会場／新大阪江坂 東急イン・3F 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 TEL06(6338)0109 例会日／毎週火曜日 12:30~13:30
会長：渡辺忠雄 幹事：西本健二 会報委員長：速見憲

2010年6月22日 第956回例会(第955号)

○○ 本日の例会 ○○

今週の歌 「それでこそロータリー」

次年度クラブ協議会

司会 延秀 恵 次年度幹事

○○ 次回例会のお知らせ(6月29日) ○○

卓話 「今年度事業報告」

渡辺忠雄会長

前回(6月15日)例会記録

会長の時間

渡辺会長

皆様、こんにちは。

先週の10日(木)から13日(日)まで、台北龍門RCの10周年記念式典に出席して参りました。今回、当クラブからは、長島会員ご夫妻、杉本会員ご夫妻、今村友好クラブ委員長、水谷次年度会長、東会員、西本幹事と私を含めて9名でした。

11日(金)は、台北龍門RCとマッチング・グラントによるプロジェクトの視察の為、朝から台中にあります恵明学校を西本幹事と台北龍門RCのメンバー10名と一緒に訪問しました。この恵明学校は、私学の盲学校で現在の生徒数は150名居られるとのことでした。ここでの生徒さん達は目が見えないため、

運動量が少なく、下半身が普通の子供より衰えているそうで、今回は、歩行マシーンなどの健康器具が贈られました。

同日の夜は、当クラブ7名の会員、ご夫人の皆さんと合流しまして、歓迎パーティーに出席し熱烈な歓迎を受けましたが、私は、飲みすぎ？ 飲まれ過ぎ？ 途中でダウンしてしまいました。

翌日12日(土)には、約400名の参加者数で盛大に10周年の記念式典・祝宴が、5時過ぎから10時まで行われました。

翌13日(日)に全員、元気に帰って来ましたので報告させて頂きました。

最後に参加して頂きました皆様、感謝！



言行はこれに照らしてから

四つのテスト

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

出席報告

木元委員

【6月15日】

在籍会員 44名 (内出席規定適用免除者 10名)
出席会員 34名 (内出席規定適用免除者 6名)
ホームクラブ出席率 85.00%

5月25日のMUを含む出席率 87.18%

幹事報告

西本幹事

第3回ロータリー財団国際親善奨学生オリエンテーションの案内

日時：6月26日(土) 13:30～16:55

場所：薬業年金会館 401号室

西上顧問ロータリアンよろしくお願ひ致します。

北摂12RC新現会長・幹事会の案内

日時：6月29日(火) 18:30～

場所：江坂東急イン 3F

新現会長・幹事よろしくお願ひ致します。

吹田江坂RCのホームページのサーバーを変更しました。

新 <http://www.suitaesaka-rc.net/>

地区より「口蹄疫被害支援金募集のお願い」が参りました。ご支援いただけます場合は、募金箱を回覧しますのでよろしくお願ひ致します。(募金集計結果：32,000円)

ニコニコ箱

赤尾会員 渡辺会長、西本幹事、理事、役員の皆様1年間お世話になりました。

今村会員 会長、幹事始め台湾龍門RC訪問の皆様、お世話になりました。又、本日早退させていただきます。

柏本会員 いつも遅刻して済みません。

水谷会員 西本様、台北龍門訪問お世話になりました。

次年度奉仕活動委員会

西上 次年度副委員長
(ローターアクト担当)

6月8日より関西大学RAC例会がスタート致しました。例会日時は、毎月第2・4火曜日、19時～20時、中央体育館資料室で開催されます。金馬奉仕活動委員長より配付されました「例会訪問輪番表」に基づき、1グループが1ヶ月間担当し、出席者はグループリーダーに調整お願ひします。

友好クラブ台北龍門RC10周年記念式典訪問の報告

幹事 西本健二



6月10日(木)、渡辺会長、西本幹事は翌日にWCS事業の対象先である台中恵明学校訪問のため、今村会員は現地法人の台南、新竹事務所へ所用のため、他のメンバーより1日早く台北へ出発いたしました。

6月11日(金)、台北龍門RC林会長はじめ10数名のメンバーと共にバスで台中恵明学校へと向かいました。バスで3時間ほど走り目的の恵明学校に到着した我々は頼校長のご案内で音楽ホールにて視覚聴覚に障害のある生徒による楽器演奏・演舞など見学いたしました。またこのMG事業では室内ランニングマシーンやバランスボールといったようなスポーツジムにあるような器具を寄贈していますが、視覚や聴覚に障害のある人はどうしても運動する事が難しく、こうした器具を使って運動することが足や腰への障害を防止するとの説明を受けました。実際にその様子を見学して納得でき非常に意義のある事だと実感いたしました。ちなみに今回のMG事業の寄贈額は合計で米ドル15,114ドルであり、その内訳は台北龍門RC400ドル、3520地区補助金4,500ドル、高雄大發RC500ドル、タイパトンワンRC2,000ドル、吹田江坂RC1,500ドル、財団基金6,214ドルとなっており、トレーニングルームには寄付明細のボードが掲げられておりました。すべての見学の後食堂で生徒たちと共に昼食を取り今回の訪問は終了いたしました。恵明学校は台湾で唯一の私学の盲学校で、授業料等は無料で全て寄付で運営されております。生徒数は120名ほどでなかにはヘレンケラーのような子どもや貧困家庭で捨てられた子どももいるというお話をしました。当クラブより世界社会奉仕事業として拠出されたお金が非常に有意義に使われていると感じた訪問でした。

台中を後にした我々一行は途中台湾のシリコンバレーと言われる新竹にある今村会員の現地法人事務所を訪問合流し、今年の10周年式典及び会長引継式の会場となる台湾北海岸のリゾートホテル翡翠湾ハワードビーチホテルへと向かいました。同じ頃、



長島バスト会長夫妻、杉本バスト会長夫妻、東バスト会長、水谷会長エレクトの6名も空港で台北龍門RC会員達の出迎えを受けバスでホテルへと向かいました。夕刻我々9名はホテルで合流し、歓迎パーティーに臨みました。我々全員の紹介の後、今村友好クラブ委員長より挨拶とお土産を渡していただきました。又パーティーに先立ち台北龍門RCと韓国新杭州RCとの姉妹提携調印式が行われました。



その後はいつもと同様に飲めや歌えやで大いに盛り上がりましたが、その一部始終をご紹介できないのが誠に残念です。終了後はホテルの部屋に場所を移し2次会の始まりです。部屋に着くなり渡辺会長、林会長はバタンキューでしたが、高雄や韓国の会員も入り乱れ、朝起きたときにはウイスキーの空き瓶がゴロゴロという状態でした。



6月12日(土)、あいにくの雨でしたが我々9名は奇岩怪石の野柳海岸や映画の舞台「九分」を訪ね、「千の風」で有名な茶館では杉本バスト会長のお手前でお茶を楽しみました。いよいよこの日は10周年式典です。今回は屋外で行うのに、雨は一向に止まず他人事ながら気になりましたが、結局テントを張っての開催となりました。ドレスコードはアロハシャツで、我々は予め白のズボン、スカートを用意するように連絡を受けており、アロハシャツは現地で支給されました。



式典は6時から始まり、吹田江坂RCを代表して渡辺会長より祝辞と記念品の贈呈が行われました。祝宴では一体どの位費用がかかっているのかと思うくらいに趣向を凝らしたプログラムが次々と登場しフィナーレは延々と続くディスコ大会でした。皆様本当に疲れさまでした。しかしこれだけでは終わりません。終了後台湾でも非常に珍しい天燈というセレモニーを体験いたしました。

薄紙と竹で作られた高さ約1.5mの紙風船に願い事を書き、火種に火をつけて、熱気球の原理で夜空に一斉に飛ばすイベント。空に浮かぶその数は百個ほど。この由来は山深い村では通信手段や交通手段が未発達であり、諸葛孔明が軍事情報を伝達するために用いた信号であるとか、清朝末期に大陸から台湾へ移住してきた漢民族が、匪賊・強盗の出没を知らせたり、山へ避難した家族に安全を知らせるために用いた手段であるとか、先祖の靈を弔うために使ったとか、由来は諸説ある。「天燈」は空高く舞い上がることから、村民の願いが天の神様に近づくと考えられ、いつの頃からか、祈りの言葉を書き込むようになった。

6月13日(日)、我々はホテルを出発し故宮博物院を見学したあと、市内のホテルで飲茶の昼食を頂きました。最後にしてやっと落ち着いて食事をすることができます。空港では次年度の王会長夫妻、お世話になったHARUさん、P.Eなどが見送りに来ておられお互い頑張りましょうと言ってお別れいたしました。訪問団の皆様本当にお疲れさまでした。